

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用者の支援ができるような十分なスペースをとっています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			児童指導員や保育士を適切な人員配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		階段や段差など、元々の建物の作りの的にバリアフリーを進められる場所と難しい場所はあるが、最大限、利用者が安全で事故のないように職員間で連携しています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日の朝礼、送迎後の時間でのフィードバック、共有シートなどを用いて、日々業務改善を進めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今回、開所後初めてのアンケートだったので、アンケート結果を職員で共有し、改善策を立てていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今回から、公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	まだ行ったことがありません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			日々、教材研究、また時間をとっての研修を行っております。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			6か月おきに、児童発達支援管理責任者を中心に作成しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			当施設用のアセスメントシートを用いて行っております。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			全職員にてプログラムを立案し、どの職員も利用者の特性に応じたプログラム立案ができるように心がけております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			運動療育を中心に行っており、毎週ごとにテーマを決め、楽しく活動しながら学べるプログラムを実施するよう心がけております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は、運動療育を中心に。休日、長期休暇などは、運動療法に合わせて遠足や広い公園での運動プログラムなど、活動時間の幅や質を考え、支援するよう心がけています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童発達支援管理責任者を中心に、利用者の特性に応じて個別活動、集団活動の割合などを考え、作成、計画しております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日の朝礼にて行っております。また、指導員間でもリーダーを決め、リーダーを中心に療育を進めるようにしております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎後の時間に、行っております。些細なことも共有ツールにて共有するよう心がけております。

関係機関や保護者との連携	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		些細なことなど、その場で記録するか、送迎後共有、記録し、支援の検証・改善に努めております。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6か月に1回、見直しを行っております。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		活動を通して成功体験を積んだり自己肯定感を高めたり、お友達と関わったり、表現する喜びを体験したり、活動の中で自己選択する場面を設けたりして支援していますが、今後取り入れた方がよいものがあれば積極的に取り入れていきます。	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		現在担当責任者が出席しております。	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		保護者様を通して連絡帳や電話やLINE等で情報を得ています。今後必要があれば情報共有や連絡調整も行っていきます。学校主催の連携会議が開催される場合は参加させていただいております。	
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要な利用者の受け入れは現時点ではありません。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	現状、小学校、中学校、(高校は利用なし)との情報共有が大半のため、今後は、児発、幼保との関係性を築いていきます。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	当事業所から卒業した利用者はいません。その為、情報の提供はしていません。今後はそうなった場合は情報の提供をしていきます。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		利用者のことで助言を受け、連携をおこない、支援をおこなっています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	近隣の施設や公園等で、一緒に遊具や運動を行っています。	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	現状参加していませんが、必要に応じて参加していきます。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎回終了後の送迎時に保護者の方へ現状の課題や成長や取り組み等について時間を設けています。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	支援自体はしていませんが、日々保護者様とお話しをする機会を作り、情報共有や相談する機会を設けております。	
	保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に入念に説明を行っております。支援の内容については支援計画の説明でお知らせしたり、支援終了後にフィードバックの時間を設けています。
		㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		利用者が活動に参加している時間や支援終了後のフィードバック時に応じています。
		㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者の皆様の交流の場として活動の参観を行っております。
		㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情があった場合、迅速かつ適切に対応するよう努めています。また社内での共有をはかります。
		㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	会報等の発行は行っておりませんが、次月の活動概要や行事予定の配信等は毎月10日までに行っており、保護者の方とは密な連絡を取り合っています。

	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		鍵付き書庫に保管し、十分なセキュリティ管理を徹底しております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		わかりやすい伝達方法を工夫したり、伝わる方法を利用者や保護者一人一人に合わせて行っています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	サービス提供の実施時間内では行った実績はなく、今後要望も聞きながら検討していきます。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	職員間での周知は徹底されているが、保護者への周知がまだ足りないため、今後保護者への徹底した周知を行っていきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	災害発生には備えています。今後職員ミーティングの際、避難訓練等を行っていきます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		ロールプレイングなどを通して虐待防止のための内部研修を行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束に関しては、利用者本人の生命や身体を保護するため緊急を要する場合のみ行うことを職員の共通認識としています。また、保護者にはそれらを契約時に説明し、了承を得ております。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		食物アレルギーのある利用者に対してはおやつ持参をしてもらうことや、調理活動時にアレルギーがないかの確認を都度行っています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	その都度の共有、記録は行っております。今後は事例集としてまとめて職員間でいつでも確認できるような対応を行っていきます。